

現在着目されている技術革新として、AIとDXがあります。DXは、ITとデータをより高度に活用し、提供価値を「モノ」から「コト」へ転換したり、人の考え方や行動そのものを「課題解決型」から「価値創造型」へと変革させることが期待されています。

そこで、DX実践ワークショップを企画しました。

受講無料

日時 第3回 令和8年7月1日（水）14：00～17：15 【対面参加の定員20人】

対象 富山県在住の方（行政・民間企業、一般市民、学生 等）

場所 富山大学五福キャンパス総合情報基盤センター2階 端末室
対面とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催
（当日都合で欠席となった方には見逃し配信を行う予定です）

内容 地域課題解決・事業創造コース
～生成AIを"使いこなす力"を学ぶワークショップ～
富山県の地域課題をベースに事業アイデアを参加者全員で考えます。
ぜひ、対面orオンラインリアルタイム参加をお勧めします。
ワークショップ内ではGoogle「Gemini×NotebookLM」を使用します。受講者ご自身でアカウントをご準備ください。対面受講では大学端末室PCのご利用が可能です。
オンラインでの参加者は、各々企業等で使用されているAIサービスでの受講も可能です。

【第3回】

日時	演題	講師
<前半> 14：00～15：30	生成AI時代に求められる「事業創造」と「経営戦略」 ～AIを「作業員」ではなく「参謀」として活用し、地域のポテンシャルを引き出す思考法～	さくらホームグループ HAL.Solution株式会社
<後半> 15：45～17：15	富山データ×AIで描く「地域課題解決」実践ワーク ～実際の地域データをAIに読み込ませ、具体的な解決策や新規事業の企画案をその場で創出・提案するアイデアソン形式～	取締役 上妻 堯甫

[DX実践ワークショップの申込み]

富山大学総務部情報推進課DS・DX推進事務室

インターネットによる申込みフォームからお申し込みください

申込：令和8年6月26日（金）17時〆切

<https://forms.office.com/r/5MHBeCFebj>



セミナー参加者の皆様には、アンケートをお願いします。このアンケート結果を参考にして、今後の学修セミナーなどを企画いたします。

<https://forms.office.com/r/fkSfJaU9rQ>



[富山大学データサイエンス推進事業]
詳細はこちらのページをご覧ください
<https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp>

[問い合わせ]
TEL:076-411-4712,4713
E-mail:dsjm@adm.u-toyama.ac.jp